

# 大本大阪本苑だより

発行所  
〒557-0012  
大阪市西成区聖天下1丁目3-14  
大本大阪本苑  
☎ (06) 6651-5670  
Fax (06) 6651-6611

## 節分 立春をむかえ おもちつき

### 大阪本苑 2月月次祭執行

2月11日午前10時、大本大阪本苑2月月次祭が齋主足立正文参事のもと、厳粛に執行された。祭典は、祓式行事、献饌・齋主1月次祭祝詞・誕生祭祝詞「世界平安安全祈願祝詞並びに令和6年能登半島地震鎮静復興祈願祝詞」を奏上。玉串捧奠は、齋主、各代表、青少年、参拝者代表・誕生祭参拝者が捧げた。神言奏上、讚美歌斉唱。続いて、乙姫様礼拝。祭員・伶人退殿。神門参事による「おほもとしんゆ」拝読。本苑長挨拶では節分大祭の教主様のごあいさつを代読した後、「今年の節分大祭は、比較的天候に恵まれ無事執行されました。人型宣教並びに裏方のご奉仕されました皆さまご苦労様でした。教主さまより松の葉を頂いております。教主さまは節分大祭のご挨拶で、立春から年が新たまり、みろくの世が良い年に

なることを願っている日本人の使命を宣べられました。教主さまのご挨拶を皆様と共に実践させていただきました。思います。世界連邦運動協会は、現在法人化（一般社団法人）に向けて手続きを進めています。今後名称が変わる予定ですので名称が決まれば、皆様に報告させていただきます。それから現在松山の松を毎月800本ほど採取していますが、昨秋ごろから松くい虫による松枯れが発生しています。松枯れした松を伐採し焼却処分しました。この状況から松の植樹150本ほどをしなければなりません。こういった松山の維持管理が必要のため3月から松の値段を50円から100円に見直しさせていただきますので、ご理解ご協力をお願い致します。また、3月第一日曜日に企業繁栄祈願祭を行います。

今回から名刺交換の時間を設けさせていただきますので、多くの方にご参拝いただきまますようお願い致します。本日はコロナ禍で途絶えておりました餅つきを再開させていただいております。皆さま奮ってご参加ください。最後に能登半島地震により被害を受けられた皆さまには心よりお見舞い申し上げます。霊界での幸福をお祈りいたします。つきましては、大阪本苑として能登半島地震復興救援金をさせていただきますので、皆さまのご協力を願います。被災された皆さまの安全と被災地の一日も早い復興、そして被災された皆さまの生活が一日も早く平穏に戻るようにご祈願させていただきます。と述べた。続いて水田良司編集部長によるお知らせ、加賀見明男先生による工スベラントかわら版、直会に移った。直会と並行してお餅つきが行われ、柔らかい搗き立てのおもちが参拝者に振る舞われた。また、飲の家ではお茶席が設けられた。最後に全員で基本宣唱歌を斉唱し終了となった。また飲ぎの家ではみどり会によるお楽しみ会があり、各所にて文化教室が開催された。ご神前では分所支部長会議が行われ散会となった。

(参拝者157人)



### 2月乙姫様月次祭執行

庭の梅の花も満開の2月24日(土)午後1時より齋主 岩崎誠子、祭員 小西靖子・谷澤朗身・町村加保里、伶人 小野なおみ・高田茂子各氏により清々しく執り行いました。増井さえ子・西ヒロ子各氏は、つるかめ抄「教育編」を拝読。参拝者は65名。祭典後、伊藤忠茂本苑長より講話「時の流れに身をまかせ」の題目で自身の人生のめぐり合わせの話をして頂きました。続いて令和5年度直心会総会に入り水田千寿直心会連合会会長より令和6年度直心会活動方針・年間行事の報告、会計報告、献金バザー報告があり質疑報告ではお茶席のすすめ方について多くの意見があり今後の課題となりました。献金バザーでは久しぶりの着物バザー、和歌山松山からの八朔・清美みかんもあり皆さまよりご協力頂き、和やかな時間を過ごし散会となりました。



### 企業繁栄祈願祭を執行

去る3月3日(日)午前10時より「大阪本苑企業繁栄祈願祭」が齋主・乾清高 祭務参事のもと、竜宮の乙姫様御前で清々しく執行された。

(申込企業54社・参拝者58人)

祭典は八雲琴の清らかな音色の中、齋主・祭員が大神様神前に入殿。祓式行事の後、齋主が「企業繁栄祈願祭奏上祝詞」に続き「世界平安安全祈願ならびに令和六年能登半島地震鎮静復興祈願祝詞」を奏上し、その後全員で「天津祝詞」を奏上。祭員は竜宮の乙姫様御前に移動し、齋主「企業繁栄祈願祭祝詞」奏上(辞別して起業成就祈願をも含め奏上)後、齋主玉串捧奠に続き前田純一特命派遣宣伝使・伊藤忠茂本苑長、参拝の企業代表者全員が敬虔に玉串を捧奠した。

祭典後、本苑長より「日本経済は株価が過去最高値を更新しているが、経済状況は芳しくなく我々の生活もいつに良くなりません。しかし今年には甲辰で『新しいことに挑戦して成功する』『これまで準備してきたことが形になる』という大変縁起の良い年になると言われています。皆さま方には今後大神様のおかげを頂き会社が益々発展されるようお祈りさせて頂きます」と挨拶した。その後、参拝者には一人ひとりにお菓子とコーヒーマグが配られ、名刺交換や、ゆつくりとした歓談の二時を過ぎた後、お供えされた御札・お神酒・お菓子と神饌物のご下附を受けた。この御祈願には他府県からの申込企業もあった。尚、このご祈願は祭典後1週間、本苑において続けられる。



「企業繁栄祈願祭祝詞」奏上

### なにはづ短歌会報告

なにはづ短歌会(第百四十六回)

2月10日(土) 大阪本苑にて浅田弘子先生ご指導のもと開催。  
参加者16名 出席者10名 詠草32首  
(2月の詠草より) (敬称略)

高枝 悦美

ふる里の珠洲に漁業の始まりて  
日常に戻りし映像を見る

森田 幸子

ライフライン整はずして甥夫婦の  
輪島の避難所にひと月を越ゆ

短歌会は毎月本苑月次祭の前日の土曜日午後1時より開催しています。

### 節分大祭にご奉仕して

今年の大本節分大祭にも、大阪本苑から多くの方が夜を徹してご奉仕下さいました。ここに4人の方々に感想文をご投稿頂きました。(敬称略)

地方祭員ご奉仕 御津ノ浜 島村太

2024年の節分大祭に地方祭員として2回目のご奉仕をさせて頂きました。2月3日午前10時の受付から午後1時のリハーサルを経て、教主様ご面会、午後7時30分節分大祭の後、潔斎神事を行い、2月4日午前4時頃終了まで神様と向き合う貴重な時間でした。教主様ご面会では、教主様から地方祭員の皆へ足を労わる優しいお言葉をいただき、とてもうれしく思いました。小潔斎神事では全国から寄せられた人型、型代を1枚1枚心を込めてお祈りしました。石川県からの人型、型代も多数あり、ご奉仕させて頂いただけのこと自体がありがたいことだと改めて感じました。潔斎神事の最後の神言奏上は教主様、祭員、瀬織津姫、伶人、参拝者が一体となって、天まで届いていると感じるほどの感動的なもので

かつ、個人的には長時間の正座から解放される喜びがありました。私の所属する大阪本苑のほか、全国の信者の皆様も地方祭員としてご奉仕されることを是非お勧めいたします。



瀬織津姫ご奉仕 枚方 小笹 順子

大本の大切な神事の一つ、「節分大祭」瀬織津姫のご奉仕で初めて長生殿の拝殿に上がらせて頂き、拝殿はまばゆく春のように暖かい気持ちになりました。人型大祓行事では、皆と心を合せてお仕えさせて頂く事ができ感謝申し上げます。今後も省みる心を大切に毎日を過ごしていきたいです。

瀬織津姫ご奉仕 三島 塩谷 文子

私はこれまで瀬織津姫のご奉仕をさせて頂いたことはありませんでした。今回水田さんに声をかけて頂いた際、不思議と体の内側から強く「是非ご奉仕をさせて頂きたい」という気持ちを感じ、志願させて頂きました。当日は初めての大きなご奉仕に朝から緊張して望みましたが、御面会時に教主様から暖かいお心遣いを頂き体の中にお力をいただけたいように感じました。また、寒い中、沿道で見送ってくださる方からの「頑張ってる」という声かけを耳にするたびに「よし、頑張ろう」と自分自身に声をかけ、寒さや疲労感に負けずに最後まで務めさせて頂いたことができました。主人も小雨が降る中、松明係として和知川行き道中を照らしてくれました。

今回のご奉仕では、家族を始め、周囲の方々の支えに心から感謝いたしますとともに、神様のお導きで経験することのできた様々な事柄を今後の人生に活かしていきたいと思えます。

松明係ご奉仕 貝塚 近藤 寿

節分大祭の松明係のご奉仕をさせて頂いたのは、今回で5回程かと思えます。今年は、2月2日の午前から神饌室のご奉仕から始まりました。忙しなかなか諸行事に参加できない方や、同年代の方と神饌室のお手伝いも出来、ありがたい時間を過ごさせて頂きました。松明係のご奉仕では、松明を持って由良川に向かう道中、雨が降る中レインコートを着た瀬織津姫の真剣な表情を間近で見、胸が熱くなりました。その後、豆まき行事、撤饌、片付けをし、仮眠してから帰路につきました。

当日までは、体調面と仕事、家族と、道中の交通状況など心配になりながら過ごしていましたが、何事もなくご奉仕を終えて帰路についた時には今年も節分大祭のご奉仕に参加できた喜びと達成感で心が満たされ、程よい疲労感と無事に参加できたという安堵の気持ちと感謝の気持ちで心身共に満たされています。また、ご奉仕に参加させて頂いたと、先輩方の神様に対する姿勢や熱い想いなどを聞かせていただけて大変有意義に過ごすことができると感じます。帰宅すると、私の留守中に家で妻がお給仕をしてくれていたことに大変嬉しく思いました。これからも、自分の時間が許される限り長くご奉仕をさせて頂くために、仕事や家庭での生活でも、規律をただし、体を鍛えて、健康に過ごしたいと思えます。色々経験しながら、ご先祖様から受け継いだ信仰心を家族で力を合わせ、たくしていきたくしたいと思います。いつもお声をかけてくださる方には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

### 松山だより

松山ご奉仕は左記の予定ですが3月には松の植樹を予定しています。皆様のご参加、ご協力をよろしくお願ひいたします。

●松山整備 第1、第3、第5土曜日  
3月16日・30日・4月6日・20日  
午前9時に大阪本苑から出発

●松の採取 本苑月次祭前の木曜日  
4月11日(木) 午前9時に大阪本苑から出発

●松の選別 本苑月次祭前の金曜日  
4月12日(金) 午前10時に大阪本苑で実施  
(天候、その他により中止の場合があります)



植樹準備



2/17 植樹



松の苗木



3/2松の植樹

### 高熊山献勞奉仕報告

2月12日(月)に高熊山献勞奉仕が開催され、大阪本苑より男性7名、女性2名、少年2名の合計11名が参加した。このほか、はりま本苑より1名、本部青松会より8名が参加した。当日は午前9時に天恩郷に集合し、万祥殿前で礼拝。その後、本部のマイクバスで高熊山へ移動した。到着後、若い男性は斜面や谷に切り落とされた間伐材の運搬整理、その他の方は参道の落葉清掃を行った。天恩郷の食堂で昼食をとった後、献勞を再開。

寒い中ではあったが清々しくご奉仕させていただいた。午後3時に解散し、洗心亭で体を温めた後、帰路についた。次回は7月の海の日に開催の予定です。



### 「教義勉強会」案内

3月30日(土)午後1時より「教義勉強会」を実施致します。若手育成の為に第4土曜日に実施予定です。どなたでも気軽に参加、よろしくお願ひ致します。

### 二代様毎年祭選擇祭ご案内

3月31日(日)10時より二代教主様の72年目の毎年祭選擇祭を執行致します。ご参拝をお待ちしております。

### 高校生講座のご案内

高校生講座が開催されます。ふるって参加してください。

【日時】3月27日(水)～29日(金)  
午前9時(受付)～午後5時ごろ

【会場】両聖地

【対象】新高校1年生～3年生

【内容】講話、グループワーク、懇親会、献勞など

【費用】7000円(完備)・入会費5000円  
(信徒の参加費は全額本苑が負担)

【締切】3月17日(日)

【申込】大本本部青年部事務局  
(詳細は「大本」誌2月号12頁を参照)

### 第13回大本少年祭式講習会

少年祭式講習会が開催されます。ふるって参加してください。

【日時】4月1日(月)～3日(水)

【会場】亀岡市天恩郷

【対象】新小学3年生～新中学3年生

【内容】祭式講習、講話、お楽しみプログラムなど

【費用】7000円(完備)・入会費5000円  
(信徒の参加費は全額本苑が負担)

【締切】3月17日(日)

【申込】大本本部青年部事務局  
(詳細は「大本」誌2月号12頁を参照)

### 春のレクリエーションのご案内

育成部では左記の通り春のレクリエーションを企画しています。奮ってご参加下さい

【行き先】あべのタスカール阿倍野防災センター

【日時】令和6年4月14日(日)  
大阪本苑春季大祭祭典後

3時 本苑出発(徒歩移動)

41時 防災センター(Cコース体験)

51時半 防災センター出発(徒歩移動)

161時 本苑到着

【対象】9才～18才(9才以下は保護者同伴)

【参加費】無料(定員)20人

【持ち物】歩きやすい靴(本苑から徒歩移動です)

動きやすく汚れてもいい服、飲み物

### 霊界物語拝読会を再開いたします (合せて浄書も再開します)

平成14年に直心会連合会長天野輝子氏をはじめ直心会員により始まった拝読会は、以後も故秋山鎮宏本苑長、直心会員などで活動を続け、コロナの蔓延する前年12月で500回を向え、それ以後中止を余儀なくされてきましたが、ここに501回目として4月25日(木)午前10時30分より伊藤忠茂本苑長を中心として再開いたします。直心会、誠心会問わずご参加下さい。

尚、ご神書お持ちでない方は、貸出しますので本苑まで申出下さい。(但し旧本) 拝読後、大本神諭浄書

毎月、第4木曜日

午前10時30分より「霊界物語」拝読

午後1時より「大本神諭」浄書

(第1巻から始めます)

### 四代教主毎年祭選擇祭ご案内

4月29日(月・祝)10時より、四代教主様を偲び、23年目の毎年祭選擇祭を執行致します。多数ご参拝下さい。

### 大阪本苑常設講座のご案内

大阪本苑では、毎月2・3回土曜日に「大本常設講座」を開催しています。未信徒・家庭内未信徒のお誘い合わせ宜しくお願ひ致します。

○午前10時より「身の上相談」

○午後2時より「生きがい講座」

○午後3時半より「み手代お取次」

※一部の参加だけでも構いません。

参加費無料。お気軽にご参加ください。

【開催予定日】

3月16日・3月23日

4月6日・4月20日・4月27日

(開催は申込制です)

【申込】申込用紙に記入又は、

電話、FAX

【申込先】大阪本苑

### 毎月冠沓句の発表と募集

句題は毎月次祭時に発表。

次月の月次祭時に入賞者を発表します。賞品あり。用紙は自由です。(FAX可)

分所、支部、氏名をお書き下さい。

締め切りは月末です。沢山のご応募をお待ちしております。

芸術部

### ◆3月の冠沓句句題◆

冠句 お取次ぎ・まっすぐにやわらかな沓句 我慢する



本苑所蔵 お作品紹介

【一作】 聖師様  
【内容】 掛け軸「ひな人形」  
【サイズ】 H1000×W300



六瓢茶碗  
昭楽作



「菊紋」梅松寮  
3代教主様

●3月～4月(一部) 行事予定

3月10日(日)	本苑月次祭・ひなまつり 本苑春季慰霊大祭 なにはづ芸術文化祭	AM 10:00 PM 1:00
分所支部長会議【中止】・文化教室【中止】		
12日(火)	祭服クリーニング 本苑書道部	AM 10:00 PM 1:00
16日(土)	常設講座「死んだらどうなるの?」 松山献勞	AM 9:00
17日(日)	分所支部月次祭	
19日(火)	エス語講習会(初級文法)	PM 1:00
21日(木)	謡「大本心謡会」(於・三島分所)	PM 2:30
22日(金)	宣教部会【リモート】	PM 7:00
23日(土)	常設講座「人は何のために生きているの?」 乙姫様月次祭	PM 1:00
27日(水)	お茶	AM 10:00
28日(木)	謡「大本心謡会」(於・三島分所)	PM 2:30
29日(金)	参事会	PM 7:00
30日(土)	松山献勞 教義勉強会	AM 9:00 PM 1:00
31日(日)	二代様毎年祭遥拝祭	AM 10:00
4月2日(火) エス語講習会(初級会話) PM 1:00		
4日(木) 謡「大本心謡会」(於・三島分所) PM 2:30		
5日(金) エス語同好会 PM 1:00		
運営委員会 PM 7:00		
6日(土) 常設講座「神と人との関係」 松山献勞 AM 9:00		
10日(水) お茶 AM 10:00		
11日(木) 松山採取 AM 9:00		
12日(金) 松選別 AM 10:00		
参事会 PM 7:00		
13日(土) 短歌会 PM 1:00		
誠心会幹事会 PM 1:30		
メディア制作室配信準備 PM 3:00		
祭典リハーサル PM 7:30		
14日(日) 本苑春季大祭 AM 10:00		
入試合格感謝報告祭・観桜茶会 記念講話 (準備・直会・掃除当番) 花園・天満・玉川・堺 (お茶当番) 芸術部 分所支部長会議【中止】・文化教室【中止】 春のレクリエーション		

マイ箸  
マイボトル  
マイバック  
マイ祝詞・讚美歌

**SDGs**  
貧困に終止符を打ち、地球を守り、環境を保護し、全ての人が平和と豊かさを享受することができるよう「誰一人取り残さない」  
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

「新型コロナウイルス感染症防止のため、本苑の「祝詞と讚美歌」の使用を停止いたします。つきましては「マイ祝詞・マイ讚美歌」をご持参ください。」

●み手代お取次

- 3月月次祭・春季慰霊祭 西野 泰 宣伝使
  - 4月月春季大祭 野口 昌則 宣伝使
  - 5月月次祭 西野 秀味 宣伝使
  - 6月月次祭 町村 修 宣伝使
- ※お取次ご希望の方は事務所まで申し出て下さい。

新入信徒ご紹介

緒方 直子 55歳(三島分所)

神饌物献納御礼

2月祭典(本苑・乙姫様)には左記の方々より神饌物を献納頂きました。厚く御礼申し上げます。

- 榮岩 眞彦様 (梅の宮)
- 岡尾 由貴様 (玉川)
- 小野 恵子様 (神路)

ホームページ



大本大阪本苑

YouTube



人類愛善会大阪

本苑日誌 (2月)

- 3日 節分大祭遥拝祭(14人)
- 6日 エス語講習会(6人)
- 7日 お茶(9人)
- 8日 松山採取(5人)
- 霊界物語拜読会【中止】
- 謡「大本心謡会」(3人リモート2人)
- 9日 松選別(3人)
- 10日 短歌会(10人)
- 誠心会幹事会
- メディア制作室配信準備
- 祭典リハーサル
- 11日 本苑月次祭(157人)
- 分所支部長会議
- 文化教室(5人)
- 12日 高熊山献勞奉仕(11人)
- 祭服クリーニング
- 13日 本苑書道部(13人)
- 16日 エス語同好会(2人)
- 宣教部会【リモート】
- 17日 常設講座  
松山ご奉仕(7人)
- 18日 分所支部月次祭
- 1201日 エス語講習会(6人)
- 222日 お茶(10人)
- 22日 浄書【中止】
- 23日 謡「大本心謡会」(3人リモート2人)
- 242日 参事会
- 29日 常設講座  
乙姫様月次祭(65人)
- 29日 謡「大本心謡会」(3人リモート2人)

帰幽報告 (令和6年2月)

- 宣伝使 喜田 幸江 毘女 (木の花分所)
- 2月6日 帰幽 享年 85歳
- 内藤 静恵 毘女 (貝塚分所)
- 2月29日 帰幽 享年 76歳